

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2370400869
事業所名	グループホーム清里

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい (外部評価項目: 2) 地域の自治会、子ども会、保育園、幼稚園、消防団との交流がある。運営推進会議や回覧板で情報を得たり、行事に招待してもらうこともある。入居者は夏祭り、秋祭り、餅つき大会、運動会、バザー、相撲見学などに出かけ、生き生きとした表情をしている。毎日の散歩では近隣の方に挨拶したり花を頂く等、地域の方と良好な関係を築いている。	評価 ○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み (外部評価項目: 3) 運営推進会議は年6回行い、参加者は家族、自治会長、民生委員、消防団、いきいき支援センター職員である。ホームの行事や近況、外部評価等の報告がされ、自治会長、民生委員、消防団等から活発に意見が出され、意見交換をしている。参加者からの意見、要望等に対応し、ホームのサービスの質の向上に繋げている。	評価 ○
重点項目③	市町村との連携 (外部評価項目: 4) 市役所からは本部を通して情報の収集を行っている。ホームのケアサービスの問題に直面した際、解決に対する対応を市役所に相談することでスムーズに問題解決ができています。今後も協力関係を築くように取り組んでいきたいと考えています。	評価 ○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映 (外部評価項目: 6) 外部評価の家族のアンケートには自由に記述され、出された意見に対しては職員で話し合い、改善できる点はすぐに実行するなど前向きに考え、運営に反映させている。玄関には意見箱を設置しているが、直接職員に話をしてくれる家族が多い。	評価 ○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。	○
○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。		○
総合評価		○

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
総合評価	×	×	○			

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況 (外部評価) が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目2、3、4については1つ以上、外部評価項目6については2つ以上の取り組みがなされ、その事実が確認 (記録、写真等) できること。

外部評価項目	確認事項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進会議を活かした取組み	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取り組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的 (年2回以上) に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的 (年2回以上) に発行されている。

(注) 要件の確認については、地域密着型サービス外部評価機関の外部評価員が事実確認を行う。